



新潟まつり

みなと踊る、伝統の夏まつり

2015年

8月7日 金

大民謡流し
オープニングスターマイン

8月8日 土

住吉行列

8月9日 日

花火大会
住吉行列・お祭り広場

新潟市中央区西船見町5932-445
TEL.025-222-7500
【休館日】3月第1木曜とその翌日、12/29～1/1

主な観光施設のご案内

- マリンピア日本海 [新潟市水族館]
新潟市中央区西船見町5932-445 TEL.025-222-7500
【休館日】3月第1木曜とその翌日、12/29～1/1
- 県立万代島美術館
新潟市中央区万代島5-1 TEL.025-290-6655
【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始、展示替期間
- みなとびあ [新潟市歴史博物館]
新潟市中央区柳島町2-10 TEL.025-611-6111
【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、祝日・振替休日の翌日(土・日曜日の場合は火曜日)、12/28～1/3
- 新潟市美術館 (7/19リニューアルオープン(～7/18まで休館))
新潟市中央区西大畑町5191-9 TEL.025-223-1622
【休館日】月曜日ほか(要問い合わせ)
- 新潟ふるさと村
新潟市西区山田2307 TEL.025-230-3030 【休館日】年中無休
- 水の駅「ビュー福島潟」
新潟市北区前新田乙493 TEL.025-387-1491
【休館日】月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、12/28～1/4
- 石油の世界館
新潟市秋葉区金津1172-1 TEL.0250-22-1400
【休館日】5月・11月を除く毎週水曜日(祝日の場合は翌日)、12/28～1/3
- しろね大凧と歴史の館
新潟市南区上下諏訪木1770-1 TEL.025-372-0314
【休館日】第2・4水曜日(祝日の場合はその翌日)、12/28～1/3
- いくとびあ食花
新潟市中央区清五郎336 TEL.025-384-8732
【休館日】不定休
- にぎわい市場 ピアBandai
新潟市中央区万代島2 TEL.025-249-2560 【休館日】店舗により、異なる
- 新潟市マンガ・アニメ情報館
新潟市中央区八千代2-5-7 万代シティBP2 1階 TEL.025-240-4311 【休館日】1/1

交通のご案内



お問い合わせ

新潟まつり実行委員会

新潟商工会議所 TEL.025-290-4411
新潟市役所 観光政策課 TEL.025-226-2608

<http://niigata-matsuri.com/>

※スケジュールやイベント情報については、新潟市役所コールセンター(TEL.025-243-4894)でもご案内しております。

新潟まつり

毎年8月上旬の金・土・日曜日に行われます。
金曜日には日本最大級の「大民謡流し」、「オープニングスターマイン」、
土曜日には「住吉行列」、「新潟キラキラパレード」、「水上みこし渡御」、
「市民みこし」、「手づくり子どもみこし」、「音楽付き花火ショー」、
日曜日には「住吉行列」やクラシックの「花火大会」。
今年も新潟まつりの特徴である「まちなか花火」を
期間中、毎日お楽しみください。

ルーツは四つの祭り

新潟まつりは、住吉祭、商工祭、川開き、開港記念祭という歴史ある
4つの祭りが1つとなり、昭和30年に第一回がスタートしました。

住吉祭

廻船問屋が大阪の住吉神社からご神体を受け、地域住民にも信仰されるようになり、享保11年に行列を組む祭りが行われました。これが「住吉祭」の起源だと伝えられています。水上みこし渡御は港の安全を祈り、みこしが信濃川を東から西へ渡御していきます。

商工祭

昭和4年の秋、商業振興を目的に広告ノレードが始まりました。これが発端で「商工祭」の名がつけられ、戦後は各企業の趣向を凝らした山車が連なり、古町芸妓も総出で華やかさを競うなど、行列は延々5キロにもよんだといわれます。

川開き

明治41年、新潟は2回にわたり大火に見舞われました。一日も早い復興を期して、同43年に「新潟川開き協賛会」が結成され、9月10日・11日の両日、萬代橋下流の中州で、花火が打ち上げられたのが「川開き」の起源とされています。

開港記念祭

新潟港は、安政条約による開港5港の1つとして明治元年11月19日に開港しました。昭和5年には開港記念式典が開催され、それまでの記念日を「記念祭」として、史料展や物産展など多彩な催しが賑やかに開かれたそうです。

8月7日 金

大民謡流し
オープニングスターメイン打上



まさに圧巻、日本最大級の民謡流し

大民謡流し

19:00~21:00

樽きぬたの響きも軽やかに、新潟甚句や佐渡おけさを踊る大民謡流しが新潟まつりを盛り上げます。それぞれ揃いの浴衣に身を包んだ踊り手の数は約1万3千人。新潟のシンボル萬代橋をメインに、榎谷小路など繁華街のあちこちで踊りの輪がはじけます。もちろん、飛び入りも大歓迎です。

【新潟甚句】榎谷小路～萬代橋・東大通

【新潟甚句・佐渡おけさ】万代町通

新潟まつりの始まりを知らせる

オープニング スターメイン打上

20:50

萬代橋会場(萬代橋～八千代橋間川中)

※まつり行事の時間、内容等について一部変更される場合がありますのでご了承ください。
※まつり期間中、会場周辺で実施される臨時交通規制にご協力ください。
また、交通渋滞緩和のため、自家用車でまつりの見物等はできるだけご遠慮ください。
※まつり行事ご見物後の「空きカン」「空きビン」「ゴミ」等は各自お持ち帰りをお願いします。

8月8日 土

住吉行列 / 新潟万代太鼓
新潟キラキラパレード / 水上みこし渡御
市民みこし / 手づくり子どもみこし
お祭り広場(万代シテイ・みなどびあ)
音楽付き花火ショー

千名に及ぶ、華やかなパレード

住吉行列

10:00~14:20~

新潟キラキラ パレード

10:20~

プラスバンドの演奏や、バトン、鼓笛隊、ダンス、踊りや仮装行列、新潟万代太鼓や新潟古町芸妓による山車など、約千名にも及ぶ参加者が様々な工夫や楽しいアイデアでパレードし、新潟まつりを盛り上げます。



お祭り広場

10:00~

万代シテイ会場・みなどびあ会場

特設会場中央のステージでは、古町芸妓の踊りやアマチュアバンドの演奏が行われ、飲食・物販ブース、展示コーナーや体験コーナーなど、イベントが盛りだくさんです。



みこしが信濃川を渡り、港の発展を願う

水上みこし渡御

12:40~13:30

水産物物揚場

→本間組新潟工事事務所前

満艦飾に彩られた約50隻の船舶による水上パレードに守られ、みこしを乗せた御座船が信濃川の右岸から左岸へ渡ります。水上みこし渡御は「水の都にいがた」をまさに象徴したまつり行事。

手づくり子どもみこし

13:30~

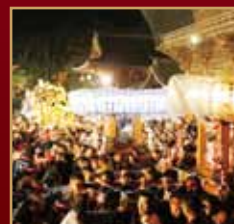
年々盛ん、威勢のよい掛け声が響く

市民みこし

古町通10番町→白山神社

16:00~

古式豊かな手古舞行列を先頭に、木遣り、神輿8基約4千名の担ぎ手により古町通りを練り歩き、薄暮の白山神社境内の宮入りで熱い祭りは最高潮を迎えます。



音楽に合わせた花火が夜空を彩る

音楽付き花火ショー

19:45~20:30

萬代橋会場(萬代橋～八千代橋間川中)

市民みこしがクライマックスを迎えるころ、音楽に合わせた花火ショーが始まります。「まちなか花火」を音楽とともに楽しんでください。

8月9日 日

住吉行列 / お祭り広場(万代シテイ)
花火大会



古式ゆかしく、そして華やかに続く

住吉行列

10:00~13:20~

古式ゆかしい衣装を身にまとい、1キロにも及ぶ行列で市内を練り歩きながら、見る人に祭りの伝統を伝えます。その住吉行列に続き、勇壮な万代太鼓、いなせなみこし、そしてかわいい子供みこしなどが連なります。

お祭り広場

10:00~

万代シテイ会場



エボリューション

夜空の大輪がフィナーレを飾る

花火大会

19:15~20:30

りゅーとびあ会場(昭和大桥西詰)

信濃川河畔に映えるナイアガラ大瀑布や、新潟の夜空を彩るスターメインの大輪が、まつりのフィナーレを飾ります。大型ワイドスターメイン「エボリューション(進化)」は圧巻です。 ※荒天の場合、花火大会のみ10日に順延